

横山幸次

区政報告
ニュース

474

2012年7月 8日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
x-rajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
x-yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。「横山幸次」で検索して下さい。

都が木密地域不燃化10年プロジェクトの 特定整備路線候補に90号線(都電沿い)が



区も荒川247丁目を「不燃化特区先行実施」を提案
なぜか町屋1丁目の駅前部分も一緒に計画に狙いは！



東京都の「木造密集地域不燃化10年プロジェクト」は、不燃化特区制度と特定整備路線の2事業。今回都は、荒川区の都市計画道路90号線(都電沿い 都施行)の町屋駅、明治通り間はじめ木密域内の全都23力所23kmを特定整備路線の候補としました。同時に区は、これに合わせて荒川247丁目と町屋1丁目の

町屋斎場前の通りから都電までを不燃化特区制度先行実施地区として提案。この事業は、地域危険度などと強制力を伴う計画(都市計画事業など)0.5%以上が条件。町屋1丁目を入れ

たのはなぜ... 破綻した駅前再開発を誘導する思惑は... はつきりしません?
この事業は、都市計画道路の整備と延焼遮断帯による不燃化など都市機能強化が中心です。建物耐震化・木密解消など肝心の事業内容は、不明確。道路整備とともに建て替え、耐震化、住み替えへの公的支援の抜本強化が欠かせません。「強制力」でなく住民合意を最大限重視してこそ住民の命が守られるのです。

裏面 町屋234丁目地区計画、1面関連の区整備素案...

定例法律相談 8月の法律 相談はお休み します...

なお、お急ぎの方は、ご連絡下さい。北千住法律事務所
の法律相談の予約を入れることが出来ます。

生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

大飯原発再稼働に怒り！首相官邸前を埋め尽くした人々！
その空間を共有して「再稼働を許さない」原発ゼロは国民的課題と実感

26日、国会議事堂前駅から地上に出ると大勢の抗議デモ参加者の「再稼働反対」「原発なくせ」「野田辞めろ」のシュプレヒコールが響き渡っていました。デモの参加者には、多くの若者とともに子ども連れのお父さんのお母さん、会社帰りのサラリーマンそして中高年(団塊の世代)の姿も少なくありませんでした。おそらくデモや集会など生まれて初めての方が多く参加していた



「野田はNO!」の大型プラカードを持つ青年とデモの波...



横山幸次



町屋2、3、4丁目の地区計画で何が決まるのか!? 木造密集地域の改善と住み続けることができるまちづくりを



町屋2、3、4丁目地区についても地区計画の素案がまとまり、今後広告縦覧、都市計画決定されていきます。この地域は、極めて大地震による地域危険度の高い地域です。密集市街地の改善は、緊急課題です。しかし今回の地区計画によって、地域のみなさんにどういった影響があるのか確認しておくことも大事です。今回いちばん大きな影響は、主要生活道路の6m拡幅と建物への影響です。敷地がかなり削られるところもあるようです。その他の規制もかかってきます(下囲み)。これを機に、本当に「倒れない、燃えないまちづくり」に進むきっかけにしていきたいものです。

主要生活道路の整備(地図参照)

A 主要生活道路(豊島通り)	幅員6m
B 主要生活道路	幅員6m
C 主要生活道路	幅員6m
D 主要生活道路	幅員6m

地図上のA~Dに対応

地区計画が決まると次のルールが適用

- 建物の位置を制限
A~Dの主要生活道路については、幅員6mを確保。道路中心線より片側3m以上後退して建物を建てることに
- 敷地分割の制限(全地域)
新たに敷地を分割する場合の最低限度を60㎡とする。
- その他(全地域)
道路に接する塀は、生け垣、花壇またはフェンスにする。(ブロック塀とする部分は高さ60cmまで)
建物の最高高さ
用途制限(性風俗施設)
色彩、意匠の周辺との調和

今後の予定

- 8月 都市計画案の公告・縦覧
- 9月 荒川区都市計画審議会諮問・答申
- 9月 都市計画決定
- 9月 区議会「建築物の制限に関する条例改正案を上程

【1面の参考資料】

木密不燃化10年プロジェクト... 区の整備プログラム素案 (荒川247丁目、町屋1の一部)

整備項目

- 荒川2丁目都住跡地周辺の面的整備
- 補助90号線への不燃化促進事業導入
- 耐震化促進事業の拡充
- 荒川図書館跡地の公園としての整備
- 老朽建築物の除却の促進
- 地区計画の導入

都に提案する支援メニュー

- 都有地(荒川2丁目都住跡地)の提供
- 補助90号線(都施行)の整備
- 主要生活道路の拡幅整備に伴う都補助の増額
- 耐震化促進事業の拡充に伴う都補助の増額
- 不燃化特区内に対して耐震診断を義務付ける条例制定
- 税制面の更なる負担軽減策の創設
- 共同住宅の供給や従前の生活が担保できる補償制度の創設
- 危険老朽建築物の除却に係わる制度の創設
- 一定期間事業に応じない場合の土地の収用制度の創設

今後課題について、お知らせしていきます...(横山)

7・16はごいっしょに
「さようなら原発10万人集会」へ!
開会12:15~ デモ出発 13:30~
会場:東京・代々木公園B地区全体(サッカー場、イベント広場、ケヤキ並木周辺)
みんなで参加...原発ゼロへ
町屋から参加の方は、町屋駅銀行前に
10時30分集合 いっしょに参加を

6月29日には首相官邸前に巨大な「再稼働反対」の声!
首相官邸前に広がる怒り。大飯原発再稼働後も行動は続いています。

7月29日(日)には日比谷公園15時30分~脱原発国会大包囲行動など
みんなの声を国会に届けよう!

公契約条例が渋谷区、国分寺市で 相次いで成立...荒川区でもぜひ実現を

公契約条例とは、自治体が発注する契約で受注者、下請けに労働者の適正な賃金保障を義務付けるもの。6月20日、渋谷区では、区議会の賛成多数で「渋谷区公契約条例」が可決、成立しました。23区では初めてです。この条例は、予定価格1億円以上の公共工事について、一人親方や下請け労働者を含む賃金の下限額を定めるという内容で、適用工事は公共工事全体の6割以上に及び見通し。下限額は国の設計労務単価を参考にして今後検討されます。大きな前進です。一方対象が1億円以上の工事だけで、委託事業は対象外という問題もあります。その後国分寺市でも、公契約条例が成立、こちらは委託事業も対象です。

荒川区でも公契約条例を求める声
が広がっていますが、「区民の幸せ」
を言うなら、いま決断の時です。

